

# 鳥取県老人福祉計画及び鳥取県介護保険事業支援計画 —鳥取県高齢者の元気と福祉のプラン—

第7期  
2018～2020年度

とっとり型地域包括ケアネットワークの深化  
～すべての高齢者が希望を持って  
生涯輝き続けられる地域をつくる～

## 健康・いきがい



### 高齢者の在宅生活支援体制の確立

- 支援を要する高齢者の生活実態を把握し、支援に繋げる仕組みの構築を進める地域づくり
  - ・自治会や地域住民などによる見守りの推進
  - ・社会福祉協議会や地域包括支援センター、市町村への連絡体制の構築
  - ・災害に備えた支え愛のネットワークの構築
- 支援を要する高齢者に適切に支援を行う仕組みの構築
  - ・地域包括ケアシステムの中核を担う地域包括支援センターの機能強化（資質向上）
  - ・地域ケア会議を通じた多職種連携、ケアマネジャーや介護サービス事業者の意識向上等の推進
  - ・生活支援体制整備の推進
  - ・在宅生活ができるよう、住民ボランティア、NPO、民間事業者等による生活支援サービスの充実（家事援助、配食、買い物支援、移動支援等）に向けた支援
- 介護に取り組む家族等への支援の充実
  - ・必要な介護サービスの確保
  - ・家族の柔軟な働き方の確保、働く家族等に対する相談・支援の充実
  - ・介護休業制度等の周知・利用促進
- 医療と介護の連携
  - ・各二次保健医療圏における、医師会・介護支援専門員連絡協議会・地域包括支援センター等の連絡会開催、退院支援ルールの策定等による関係機関の連携強化の支援



### 高齢者が活躍できる場づくり

- 高齢者の生きがい増進や身体機能の維持など介護を予防する仕組みの構築及び推進
  - ・8020運動の推進、口腔ケア実施体制の構築
  - ・市町村が行う住民主体の介護予防の取組への支援
- 地域・福祉の担い手としての高齢者の活躍の促進
  - ・生きがいづくり、地域支え愛に効果がみられる介護支援ボランティアの導入促進
  - ・人材バンク等の活用など、地域づくりの担い手としての元気高齢者の活躍
  - ・ボランティア、起業などさまざまな活動を通し、高齢者の社会参加や生きがいづくり、自立促進を図る取組の推進及び周知

### 認知症施策の推進

- 認知症になっても希望と尊厳を持って、生涯輝き続けられる地域づくりの推進
  - ・認知症の本人の意思の尊重
  - ・すべての人が認知症を正しく学ぶ
  - ・認知症の気づきから終末期まで、切れ目のないサポート体制づくり
  - ・認知症の本人及び家族と共につくる地域づくり
  - ・若年性認知症施策の強化



## 医療・介護

## 地域



### 高齢者の尊厳及び安全の確保

- 相談対応、虐待防止、意思尊重などに通じる仕組みの構築
  - ・高齢者虐待防止ネットワークの体制づくりの強化
  - ・高齢者相談支援窓口の住民への周知
  - ・「自分が要介護になったとき、あるいは終末期に向かう際の意向」を表明するエンディングノート等について、本人の意思を尊重しつつ普及
  - ・地域における権利擁護体制の確立とともに、県全体を見据えた総合的な体制の整備
  - ・低所得高齢者対策の強化



## 人材(財)

### 介護人材の確保、定着及び資質の向上

- 地域包括ケアシステムの構築に不可欠な社会基盤である介護人材の確保
- 2025年(平成37年)までに必要となる介護職員を確保することを目標に、人材の確保及び資質の向上に取り組む
  - ・人材の確保（就労者数の増）
    - ⇒新卒者、他業種からの転職、子育て・シニア層、潜在的有資格者への働きかけなど
  - ・人材の定着（離職者数の減）
    - ⇒雇用環境・処遇の改善に向けた事業者への働きかけ、仲間・ネットワークづくりへの支援など
  - ・人材の育成
    - ⇒介護福祉士の養成とOJT/OFF-JTの充実支援など
- 高齢者の生活を支援する担い手として、専門人材のほか、住民ボランティア等の参画促進

